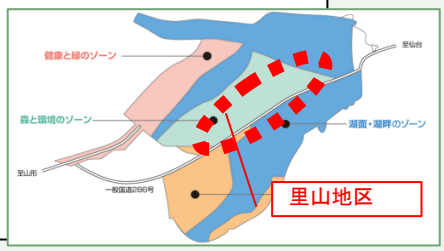
里山ボランティア通信 10月号

2014年10月31日発行

みちのく公園「里山地区」の「志」

みちのく公園「里山地区」は、仙台市の水瓶である釜房湖に面した里山です。ここにはかつて薪を採り炭焼きをしていた雑木林や、100 年程前に植えられたスギ林があり、尾根には馬が荷を引いた里道、谷あいにはため池や棚田の跡もみられます。

みちのく公園では、この「里山地区」を、釜房湖という**仙台市の水源を涵養するかけがえのない森**であると捉え、その健全化のための樹林管理を行うとともに、**人と自然とのかかわりが培ってきた里山の自然や文化**を保全、継承し、今日に活かすことを目指しています。



10月4日（土）晴れ　自然セミナー

森の自然セミナーのテーマは「森の構造の観察」。まず、高低差に沿って、20mの延長の断面をスケッチしました。次に 10mグリッドを使って、どこに幹があり、その葉張りがどこまで広がっているか、平面をスケッチしました。

今日、学んだのは森の階層構造です。

自然セミナー

馬搬用のスギ材、デッキ材用のスギ材の 2 か所で伐倒をしました。ツルが絡まっているため、難しい作業です。

馬搬用の伐倒

■本日の主な活動

- 馬搬準備：スギの伐倒、枝落とし、運搬用の玉切り
- スギの伐倒、枝落とし、玉切り、チップ化
- ツリーハウス体験、冒険遊び

10月11日（土）晴れ

２つの班に分かれて活動をしました。

ひとつは、スギ林の伐倒。長らく手入れができていないため、ツルが絡まって大変。何本ものスギが掛かり木になります。これは大変に危険な状態。慎重に作業を進めています。

伐倒

もうひとつはツリーハウスの手入れ。デッキの隙間に落ち葉や泥が入って、風通しが悪くなり、カビも生えてきました。防腐剤を塗って、長持ちできるようにしたいので、まずはデッキの泥落としをしました。地道な作業です。

ツリーハウスデッキの手入れ

■本日の主な活動

- スギの伐倒、枝落とし、玉切り
- ツリーハウスの手入れ
- ツリーハウス体験、冒険遊び

10月18日（土）晴れ　馬搬

今日はいよいよ馬搬です。これまで入念に準備してきたため、特に当日の作業はありません。

午前中は伐倒したスギ林の整理をしました。枝を払い、玉切りをして、運搬。多くの木を伐倒したので、明るい広場ができました。あるメンバーの命名は、「太陽の広場」です。

長らく手が入っていない里山は荒れていて、ツルが絡み、暗い状態でした。ここは、スギの苗を植えて、スギ林の更新をしていく予定です。

午後はいよいよ馬搬です。遠野から来た「サム」がボランティアが伐倒しておいた大きなスギ丸太を運びます。なかなかの迫力です！

馬１頭が運んでいる材を、人が何人で運べるものか、やってみました。11人でやっと動きました！

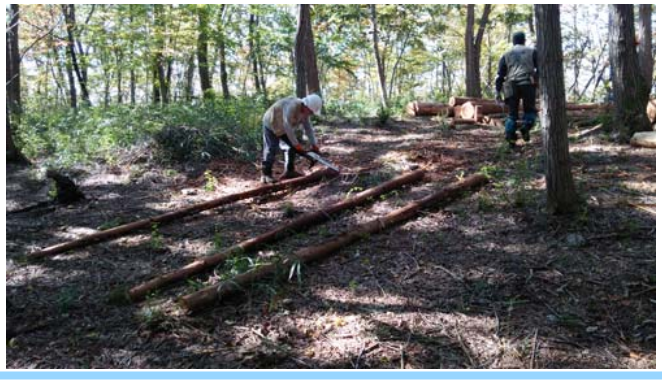
■本日の主な活動

- 伐倒した材の整理
- 馬搬
- ツリーハウス体験、冒険遊び

10月25日（土）晴れ　森の楽校

10月の森の楽校は、午前中はお花炭づくり。午後は「アカマツダイラ」での活動。前回の活動で伐倒した材を４ｍに玉切りして、運搬しておきました。これはデッキの柱にします。

ボランティアは活動準備として、柱材を選定して、作業場所を作り、皮剥きがしやすいように節を落として、道具の準備をしました。



夜は星の観察会をしました。

この日は新月の次の日の月のない晴れた夜で、夏の星座と冬の星座の両方が見える時期です。天体望遠鏡を覗くと天の川もよく見えました。来年には、星の観察会イベントを企画します！

星空

■本日の主な活動

- 馬搬の丸太材の運搬、整理
- 「アカマツダイラ」にてデッキの柱材の皮剥き、防腐剤塗り
- 「アカマツダイラ」の刈り払い
- 森の楽校　ツリーハウス体験、冒険遊び

今後の活動予定

■11月の主な活動

11月1日（土）	ボランティア活動
11月8日（土）	森の自然セミナー（会員・一般） ボランティア活動
11月15日(土)	里山の秋まつり！
11月22日(土)	森の楽校（会員） ボランティア活動
11月29日(土)	ボランティア活動

- 11月15日（土）に「里山の秋まつり」と銘打ったイベントを開催します。
  11月は里山が最も美しい時期です。日ごろ体験できないプログラムをたくさん！
  イベントの内容はまだまだ企画中です。ベントアイディア募集中！
- 小野分校脇の小さな畑を冬用に変えました。白菜と仙台雪菜です。
- 冬に備えての薪づくり。里山分が５㎥、自然共生園分が５㎥です。まだまだ続きます！